

町政報告

町会議員 高阪康彦

☆**ご挨拶** 梅雨明けが待ち望まれ、初夏を感じる頃となりました。後援会の皆様にはお元気にお過ごしのことと存じ上げます。

さて、平成21年9月の給食開始を目指し、一日4千3百食の調理能力を持った蟹江町給食センターの建設工事が、この10月より始まります。全員協議会では、この事業費について議論が行われ、総工費は11億7千8百万円が予定されているが、12月議会では、この金額が9億5千6百万円と報告された。その増額についての根拠と理由を求めました。町側の説明は、新しい建設方式（プロポーザル方式）を採用し、工事（27m杭打が45mに）の見通しの甘さと、建設資材

の高騰などが原因と答弁。税の使途を監視する議会として、町側の猛省を促し、予算の可決をしました。

蟹江川河口南緑地  
建設予定地



完成予想図



後援会のホームページ

<http://www.e-marui.net/>

- ◇6月定例議会は主に①蟹江町税条例の一部改正（ふるさと納税を含めた寄付金税制の見直し）
  - ・省エネ改修促進税制の創設・金融、証券税制の10%廃止などの購入（約1億3千8百万円）
  - ②35m級はしご付き消防自動車の購入（約1億3千8百万円）
  - その他、国保条例の一部改正
  - ・一般会計、国保会計の補正予算などを含め全議案を可決。
  - ◇全員協議会では、主に①蟹江町耐震改修計画について（平成27年度までに住宅の耐震化率を90%に）
  - ②ニッセン跡地について
  - ③給食センター事業について等が議論されました。
  - ◇一般質問は、今議会よりクローバーテレビで、議会のライブ放映が始まりました。私は「小さくてもキラリと光る町とは」の題目で質問を行いました。
- 詳しくは議会だよりを（後援会資料）

